

GIS/GIT 技術の利用は年々増加し、関連技術の進歩と平行し、多方面の分野においてその利用効果が認識されています。GITA-JAPAN では、昨年に引き続き GIS/GIT に関する論文を会員の皆様から募集させていただきます。その成果を業界の発展および GIS/GIT 技術の普及に役立てることが出来れば幸いです。

また、今回も、優秀者には GITA の海外支部のコンファレンスへ派遣して発表、および GITA-JAPAN 第 18 回コンファレンスに発表していただきます。下記の要領で奮ってご応募いただきたくご案内申し上げます。

記

〔論文対象分野〕

GIS/GIT プロジェクトの紹介

- 道路、上水道、下水道、固定資産、都市計画、危機管理、防災・復旧支援、農政、その他 GIS/GIT を利用した行政および自治体情報システム
- 通信、電力、ガス、公共事業、運輸、天然資源、金融、不動産、その他

GIS/GIT 関連技術の紹介

- データ入力・更新技術、ネットワーク(インターネット、イントラネット含む)、イメージ解析、図形処理、GPS、CALS、SCADA、ITS、モバイル、マルチメディア、その他

〔優秀論文表彰〕

- 優秀論文(計3論文程度を予定)
GITA が費用を負担して、海外支部のコンファレンス(北米/豪)に、交換スピーカーとして派遣します。および第 18 回 GITA-JAPAN コンファレンスで発表していただきます。

〔論文審査基準〕

- 発表の内容が GITA の活動目的に沿っているか。
 - 論文のレベル。
 - 論文の記述。
- なお、審査時のプレゼンテーションは行いません。各コンファレンス当日に論文を発表していただきます。

〔申込み・論文提出について〕

申込み資格

GITA-JAPAN の会員であること。
(現在会員でない方は、事務局にご連絡いただき、入会の手続きをお願いします。)

申込み

- 添付の申し込み用紙に必要事項を記入し、アブストラクト(日本語で400字以内、書式A4版横書き)を添えて、事務局へEメールでお送りください。
- 締切り：2007年1月31日(水)

論文提出

- アブストラクトを審査の上、2月7日までに採用・不採用を決定し通知させていただきます。採用決定された方には、論文原稿および英文アブストラクト(日本語の英訳)の執筆をお願いします。
- 締切り：2007年3月28日(水)

〔優秀論文発表〕

- 4月中に審査し、4月下旬に結果を通知いたします。
- スピーカーとして派遣・参加していただくコンファレンスは、次の通りです。
 - GITA-Australia & New Zealand コンファレンス GITA Annual Conference 2007 (1名)
2007年夏 開催地、日程は未定。
 - GITA-JAPAN コンファレンス GITA-JAPAN's 18th Conference (2~3名)
2007年秋 首都圏にて開催予定
 - GITA(北米)コンファレンス GITA's Annual Conference 31 (1名)
2008年春 開催地、日程は未定。

〔書類送付および連絡先〕

GITA-JAPAN 事務局

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-3-3 エスペランサ平河町101

TEL: 03-3264-1919 FAX: 03-3264-1950

E-MAIL: gitainfo@gita-japan.org

<http://www.gita-japan.org/>

(別添に申し込み用紙があります)